

# 展示会 9月16～20日

---

## ■ 展示会 オープニング

国内外から252団体が出展 入場者も過去最大規模に  
ジャパン・パビリオンオープニング SDGs達成へ 発信の場、交流の場、成長の場  
小池都知事視察  
石井国交相 水インフラ輸出積極的に  
リスボン憲章 和訳版公表  
ジャパン・パビリオン 注目の“おもてなし”  
Let's お茶タイム  
東京都ブース 水道・下水道・監理団体一体 東京の都市力と支える水技術  
世界を魅了した東京水 7,867人が試飲

## ■ 展示会場

スポンサーブース  
ジャパン・パビリオン 国内各社・団体ブース  
海外パビリオン  
会場内ビジネスフォーラム  
ジャパン・パビリオンセミナー





## 展示会 オープニング

国内外から252団体が出展 入場者も過去最大規模に



展示会には、国内外から252団体が出展した。16日の開会式直後に行われた展示会のオープニングセレモニーには、IWAのダイアン・ダラス会長や古米弘明2018年IWA世界会議議長らIWA幹部とともに、開催国委員会の代表によるリボンカッティングが行われた。一同はその後、展示会場に入り、ジャパン・パビリオンやスポンサー企業、次回

のIWA世界会議開催国であるデンマークパビリオンなどをまわり、出展者らと交流した。

視察後、ダラス会長は「大小業種さまざまなブースが出展していることが魅力。その中でジャパン・パビリオンは、技術だけではなく、ガバナンスにかかわる展示も構成されているのが印象的」とコメントした。



## ジャパン・パビリオンオープニング SDGs達成へ 発信の場、交流の場、成長の場

東京ビッグサイト西展示棟で4日間にわたって開催された展示会。

17日には国内の91企業・団体などが一体となって出展するジャパン・パビリオンのオープニングセレモニーが行われ、展示会の幕開けを飾った。

開催地を代表して、小池百合子都知事が「展示会には国内外から約250団体、ジャパン・パビリオンには91団体が参加する盛況ぶり。会場ところ狭しと日本が誇る数々の技術が展示されている。交流の場として、そして今後の成長につながるビジネスチャンスの場として、水分野をけん引する活力となるよう成果に期待している」とあいさつ。

続いて産業界を代表して日本水道工業団体連合会の宮崎正信専務理事が会議の誘致・開催に尽力した関係者に敬意を表しつつ「ジャパン・パビリオンと隣接する日本企業フロアを合わせると展示会フロア

の約6割を日本企業・団体が占める。上下水道に関わるオールジャパンの世界最高水準の技術と経験、政策が展示されている。地球上の水問題解決へSDGsを達成するためにも日本企業が一体となり世界の要請に応えていきたい。水団連では世界会議を通じて各国の持つ課題を考えるとともに、日本企業のビジネスチャンス拡大に努めたい。ジャパン・パビリオンが情報発信の場としての成果を上げることを祈念する」と期待を述べた。

小池知事、宮崎専務理事に加え、日本水道協会の吉田永理事長、東京会議議長を務める2018年第11回IWA世界会議・展示会開催国委員会(HCC)の古米弘明委員長、日本水環境学会の小野芳朗会長、日本下水道協会の岡久宏史理事長が登場し、ミス日本「水の天使」浦底里沙さんの合図で幕開けのテープカットを行った。

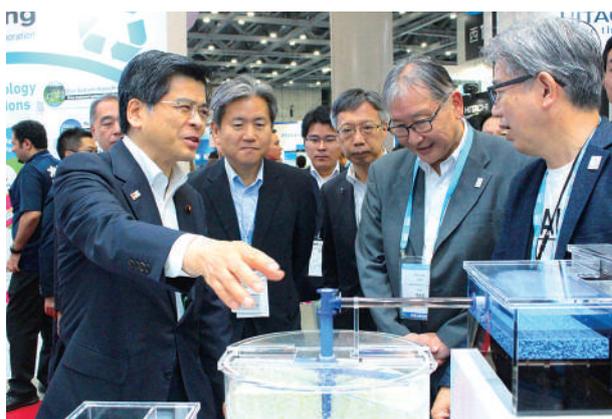
## 小池都知事視察

オープニングの式典の後は、テープカットを行ったメンバーがオープンしたばかりのパビリオン内を視察。小池知事も出展している企業のブースを巡り、水環境を守る最新の技術に強い関心を示した。



## 石井国交相 水インフラ輸出積極的に

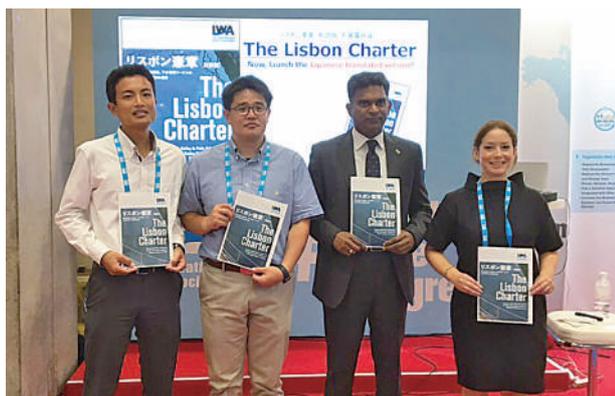
18日、展示会場を国土交通省の石井啓一大臣が視察した。ジャパン・パビリオンの東京都ブースでは、「東京下水道VR」を体験したほか、水面制御装置やSPR工法について担当者から模型やパネルを使った説明を受けた。その後、管清工業、JFEエンジニアリング、メタウォーター、King、明電舎、日立造船らスポンサー企業のブースを見て回った。視察後、石井大臣は「省エネなど今日のさまざまな課題に取り組む各社の技術を見ることができて良かった。都市化が進んで衛生問題を抱える国や地域の水環境改善に向けて国交省としても水インフラ輸



出を積極的に進めていきたい」とコメントした。

## リスボン憲章 和訳版公表

前々回のIWAリスボン世界会議のとりまとめ文書「リスボン憲章」の和訳版が今回の東京会議の開催に合わせ、作成された。リスボン憲章は、上下水



道サービスや公共政策規制の指針。和訳版の作成にはJapan-YWPのメンバーが多数関わり、東京大学の古米弘明教授、東京都水道局の内藤和弥氏らが監修した。

会期中、展示会のIWAブースでIWAのカラーニシー・バイラバムーシー専務理事、国立環境研究所の小野寺崇氏、中央大学の山村寛准教授らが出席し、お披露目会が行われた。

和訳版の発行についてダイアン・ダラスIWA会長は、日本国内における官民連携の機運の高まりの中でガバナンスのあり方の参考として期待を寄せている。

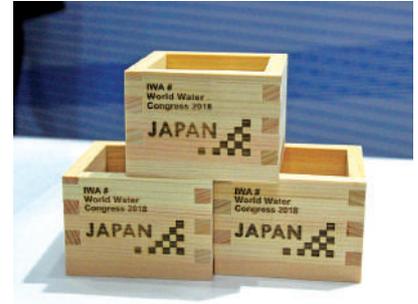
## ジャパン・パビリオン 注目の“おもてなし”

毎夕行う「Sake & Wine Tasting」では、東京水で醸造された日本酒等の試飲が行われた。先着70人に配布される限定の升はお土産に最適なサイズで、初日は3分と経たずに配布が終了。期間中に入手できた人は幸運!?

管清工業ブースでは、忍者に扮した社員が参加者を迎えた。下水道管路を人々の役に立ちながらも埋設されていて地表からは見えない“忍ぶ者”と捉えてのアイデア。海外の参加者から記念撮影を求められるなど反応は上々だった。

共和化工は、下水汚泥由来のYM堆肥を活用して

育てたカカオによるチョコレートに参加者に振る舞った。ブース内では同様に育てられた農作物や米、その米を活用した日本酒なども展示し、日本発の水と食の連携を発信していた。



▲先着70人に配られた升



▲管清工業ブースでは忍者がお出迎え



▲共和化工では下水道資源の再利用をPR

## Let'sお茶タイム

ジャパン・パビリオン内では伝統的な日本文化を体験できるパフォーマンスやイベントが定期的で開催された。なかでも、茶道の文化に触れる「Tea Ceremony Performance」では、国内外の来場者が抹茶の味わいを気軽に楽しむ姿が見られた。



## 東京都ブース

### 水道・下水道・監理団体一体 東京の都市力と支える水技術

ジャパン・パビリオンでは、東京都ブースが連日賑わいを見せた。水道局と下水道局と監理団体が共同出展し、豊富な体験コンテンツで参加者を迎えた。

水道関連では、水道局がボトルディスペンサー式水飲栓で冷えた東京水を振る舞い、おいしさをPR。東京水道サービスは時間積分式漏水発見器「TSリークチェッカー」を紹介。参加者は高度な技術と経験を要する音聴棒を用いた従来の漏水調査法を体験した上で同器具を操作し、その容易さに驚く姿が多く見られた。PUCは水道料金システムWISHについて、検針に用いるモバイル端末の実機などを用いて紹介した。

下水道関連では、下水道局がVR（仮想現実）技術を用いて「東京下水道VR」として、専用ゴーグルで下水道幹線のシールド工事現場や雨水調整池の内部を会場にしながら体験できるブースを設けた。職員は参加者がVRで観ている景色に合わせて内部の構造を解説した。東京都下水道サービス(株)は非開削の更生工法であるSPR工法やマンホールの浮上を抑制するフロートレス工法などの仕組みを説明する模型を設置した。



▲来場者に好評だった東京下水道VR

## 世界を魅了した東京水 7,867人が試飲

東京ビッグサイト内に設置されたTokyowater Drinking Stationは、世界会議・展示会会期中の5日間、会場の入口などで“公式飲料”である東京水の魅力を発信した。

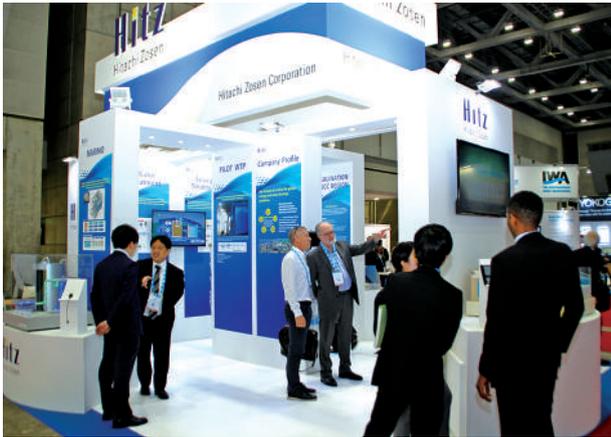
東京水を試飲してアンケートに応えた来場者に配るステンレス製マイボトルは、20日途中で用意した2000本の配布を終了。世界中の参加者から東京水へのコメントが寄せられ、その用紙を使って「水滴くん」が作られた。試飲体験者は延べ7,867人に達した。



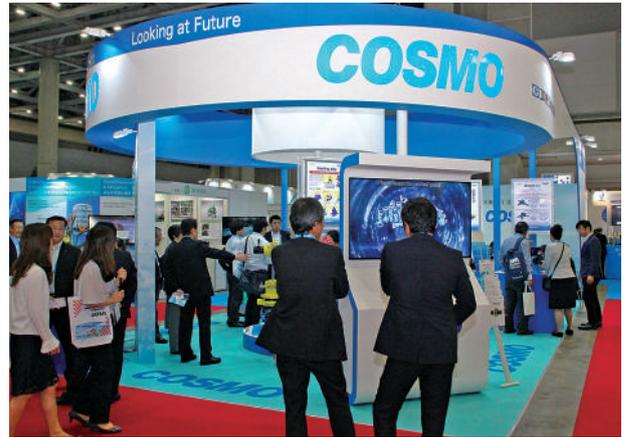
## 展示会場

### スポンサーブース

展示会  
9月16～20日



117 日立造船(株)



119 コスモ工機(株)



125 (株)クボタ



126 (株)明電舎

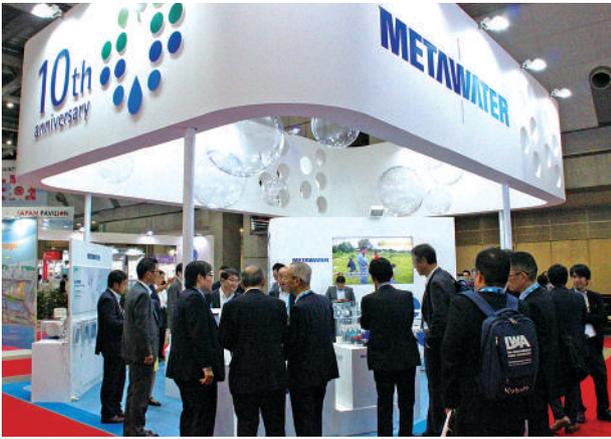


135 (株)日立製作所



136 水ing(株)

## スポンサーブース



137 メタウォーター(株)



138 大成機工(株)



145 JFEエンジニアリング(株)



146 森松工業(株)



151 管清工業(株)



152 (株)栗本鐵工所

ジャパン・パビリオン 国内各社・団体ブース

展示会 9月16～20日



201-E (一社) 浄水器協会



202-E アズビル金門(株)



203-E (一社) 日本バルブ工業会



204-E 愛知時計電機(株)



205-G (株)木村工業



206-G (株)クボタ



207-G (株)安部日鋼工業



208-G (株)水道産業新聞社



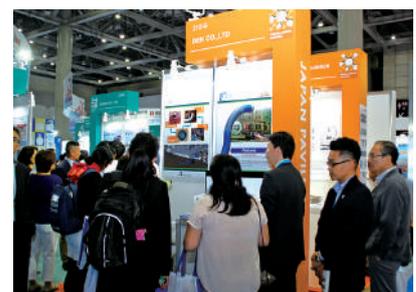
209-G 日本電気(株)



210-G 川崎重工業(株)



211-G 住友商事(株)



212-G (株)デッキ

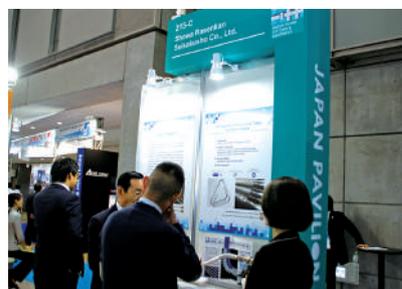
## ジャパン・パビリオン 国内各社・団体ブース



213-G (株)日本水道新聞社



214-C (株)清水合金製作所



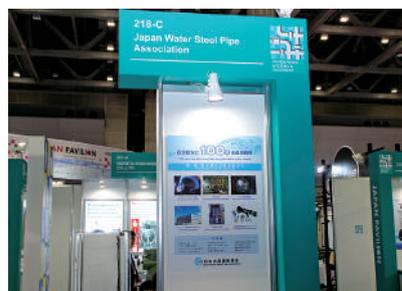
215-C (株)昭和螺旋管製作所



216-C (株)水研



217-C コスモ工機(株)



218-C 日本水道鋼管協会



219-C 配水用ポリエチレンパイプシステム協会



220-C (株)川西水道機器



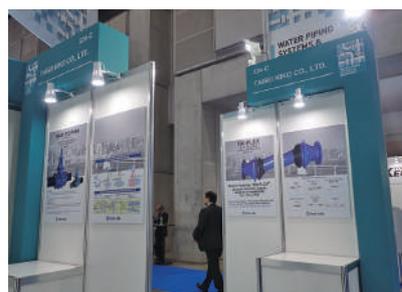
221-C (株)森田鉄工所



222-C (株)栗本鐵工所



223-C 三井金属エンジニアリング(株)



224-C 大成機工(株)

ジャパン・パビリオン 国内各社・団体ブース

展示会  
9月16～20日



225-C 日本ヴィクトリック(株)



226-C 日本鋳鉄管(株)



227-C 日之出水道機器(株)



228-B 東京計器(株)



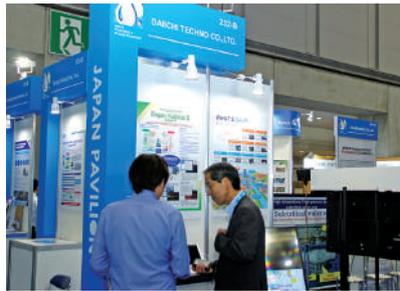
229-B 住友電気工業(株)



230-B 東レ(株)



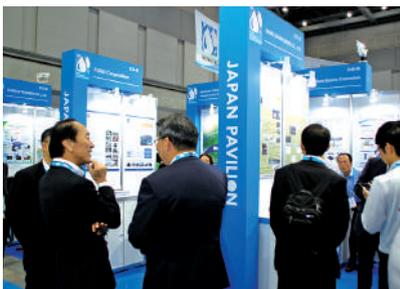
231-B (株)神鋼環境ソリューション



232-B (株)第一テクノ



233-B (株)電業社機械製作所



234-B (株)フソウ



235-B 西川計測(株)  
横河ソリューションサービス(株)



236-B (株)明電舎

## ジャパン・パビリオン 国内各社・団体ブース



237-B 三機工業(株)



238-B 水道機工(株)



239-B 東芝インフラシステムズ(株)



240-B 三菱電機(株)



241-B (株)安齊管鉄



241-B G-8 INTERNATIONAL TRADING(株)



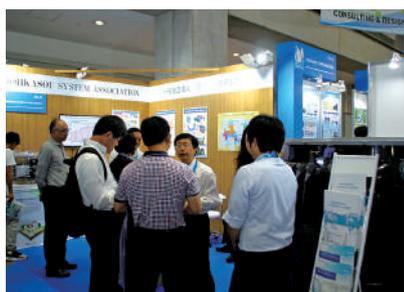
241-B 共和化工(株)



242-B (株)日立製作所



243-B メタウォーター(株)



244-B (一社)浄化槽システム協会



245-B オルガノ(株)



246-B JFEエンジニアリング(株)

ジャパン・パビリオン 国内各社・団体ブース

展示会 9月16~20日



247-B (株)ナガオカ



248-B 日本原料(株)



249-B 荏原実業(株)



250-B (株)ダイセル



251-B フジワラ産業(株)



252-B (株)堀場アドバンスドテクノ



253-B 前澤工業(株)



254-B 月島機械(株)



255-F (株)NJS



256-F 日本水工設計(株)



257-F オリジナル設計(株)



258-F 日本工営(株)

## ジャパン・パビリオン 国内各社・団体ブース



259-F (株)東京設計事務所  
(株)TECインターナショナル



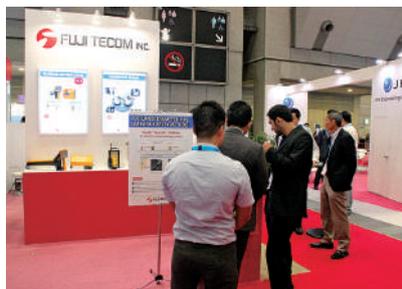
260-F (株)日水コン



261-F パシフィックコンサルタンツ(株)



262-F (株)中央設計技術研究所



263-D フジテコム(株)



264-D (株)グッドマン



265-D 東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)



266-D 第一環境(株)



267-D 水道マッピングシステム(株)



268-D (株)パスコ



269-D 管清工業(株)



270-D (株)トミス

ジャパン・パビリオン 国内各社・団体ブース

展示会 9月16～20日



271-D (一社) 全国下水道内カメラ調査協会



272-A (一社) 日本水道工業団体連合会



273-A (公財) 水道技術研究センター



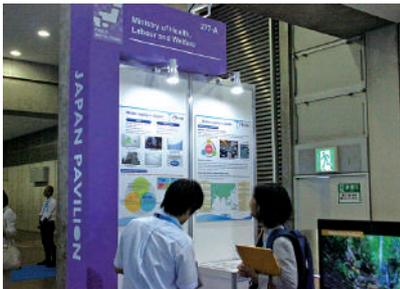
274-A 千葉県水道局



275-A 茨城県企業局



276-A 横浜市水道局



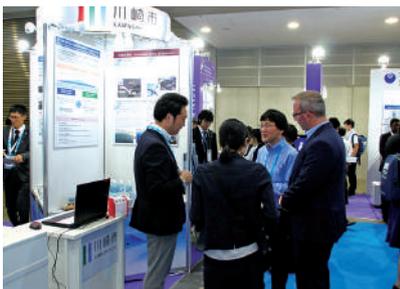
277-A 厚生労働省



278-A (公社) 日本水道協会



279-A 北九州市海外水ビジネス推進協議会



280-A 川崎市上下水道局



281-A (公財) 日本下水道新技術機構

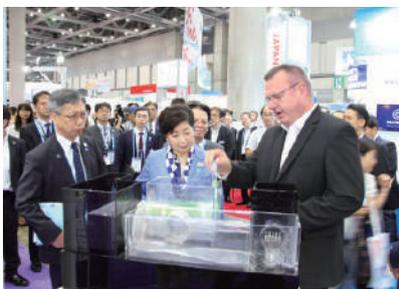


282-A 水と暮らしを豊かにする  
浜松技術プラットフォーム

## ジャパン・パビリオン 国内各社・団体ブース



283-A 東京都水道局



283-A 東京都下水道局



283-A 東京都下水道サービス(株)



283-A 東京水道サービス(株)



283-A (株)PUC



284-A (国研) 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)



285-A (独法) 国際協力機構 (JICA)

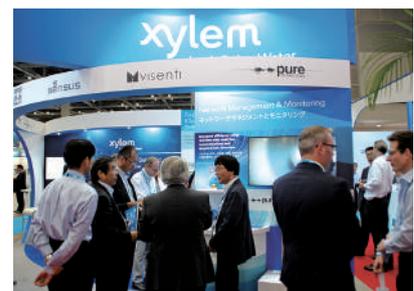
## 海外パビリオン



デンマークパビリオン



ヴェオリア



xylem



TOMCO<sub>2</sub>

## 会場内ビジネスフォーラム 各社が独自のソリューションを紹介

展示会場内に設けられたビジネスフォーラムの会場では、民間企業がそれぞれのソリューションを紹介した。日立製作所は海水淡水化技術や多様なシステムをつなぐIoTプラットフォームを、メタウォーターは着実に積み上げつつあるPPP/PFI事業の国内

事例を、水ingは下水汚泥の資源化など資源循環社会へのコンセプトと方策を、クボタは耐震管や排水ポンプ車による都市災害対策と大きな国際シェアを有するMBRを紹介した。



▲日立製作所はIoT技術を解説



▲水ingは下水汚泥の資源化をPR



▲メタウォーターは公民連携の国内事例を



▲クボタは災害対策やMBRを紹介

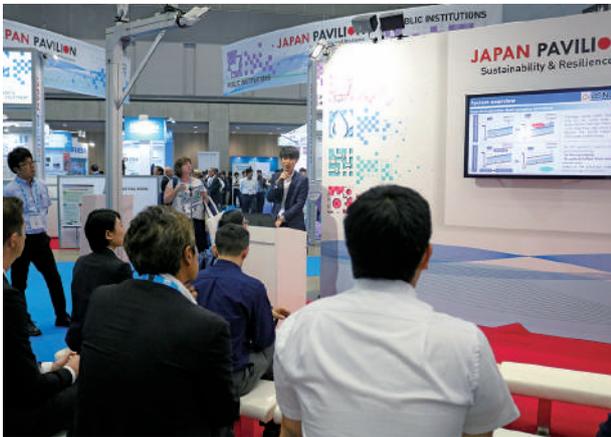
## ジャパン・パビリオンセミナー スマート化時代 水マネジメントへ コンサルの発信

19日まで3日間にわたり行われたジャパン・パビリオンのセミナー発表では、各社・団体から日本の知見が紹介された。

そのうち、NJSの発表ではICTを活用した都市型浸水対策がテーマ。リアルタイムに流出解析を行い高速シミュレーションで予測した情報を運転支援に役立てるもの。「気候変動は世界的な傾向。同じアジアのモンスーン気候に属する国々に技術をアピー

ルし、問題解決に寄与したい」とのこと。

また日水コンの発表では下水道不明水の探知がテーマ。管内に設置した小型水質測定器から水中の電気伝導度を計測するもので、浸入箇所は水質の変化により数値が異なることから、その特定が可能となるもの。「ローコストかつケアが簡単であることから、すでに海外から引き合いが来ている」とのこと。



▲NJSはICTを活用した浸水対策がテーマ



▲日水コンは下水道不明水の探知がテーマ

